

科 目	受 験 生 記 入 欄		
	音楽史 / 枚のうちの / 枚目	科 専攻	声種: 楽器:

(ア)

(イ)

以下の6問題から2問題を選んで答えなさい。

解答は必ず1問題ごとに別紙(各1枚)とし、用紙の冒頭に選択した問題の番号を明記すること。

1. グレゴリオ聖歌の音楽的特質と、それが西洋音楽史において果たした役割について述べなさい。
2. 通模倣様式の声楽と器楽における展開について論じなさい。
3. G.フォーレ、C.ドビュッシー、M.ラヴェルのピアノ曲を比較しつつ論じなさい。
4. 1950年代のパリとケルンにおける電子音楽への取り組みを、代表的作品に触れながら述べなさい。
5. 日本音楽のリズム運用にかかわる以下の用語から二つを選び、説明しなさい。
(1) 大ノリ (2) 追分様式 (3) 加拍子 (4) 定曲
6. 三分損益法とはどのようなものか説明しなさい。